

世話焼きさんが活動し易くする法

①	彼らを福祉大会などで表彰する	「お節介は素晴らしいのだ」と住民に伝える
②	「お節介同盟」をつくる	「みんなでやればこわくない」—社会福祉協議会などがお膳立てを
③	マスコミにも登場させる	有名人にしてしまう。テレビや新聞に登場してもらおう
④	肩書きを与える	「民生委員」「福祉協力員」など。「お墨付き」をもらえれば、楽に行動できる
⑤	関係機関のスタッフに登用	ヘルパー、ケアマネジャーになってもらう
⑥	プライバシーにこだわらないご近所に	世話焼きさんがそれだけ活躍しやすくなる。「放っておいて」と引きこもる人が少なくなるのだから
⑦	認知症、障害を隠さないご近所に	それだけお節介がしやすい
⑧	濃厚なふれあいに	「さらりとしたふれあい」では、困り事を言い合うまでにはいかない。世話焼きさんの出番もなくなる
⑨	「助けて」と言えるご近所に	本人がそう言ってくれば、世話焼きは喜んで関わる
⑩	お節介さんに自信を持たせる	「お節介をしていいのだ」「自分は優秀なのだ」と自覚させる